

マルチメディアを用いた
日本史ハイパー辞典に関する基礎検討

1. まえがき

2. システムの概要

検索方法には次のような方法がある。

歴史的用語や各事項の一覧表から検索することが出来る。

歴史的人物の一覧表より 2. 同様に検索する。

階層化された家系の構造より自動的に家系図を作成し属性を持つ人名を検索する。(図2)

以上の様な検索では、属性をもつ事項のみしか検索できないため、補助機能として利用者が求める事項を入力することによって、それに関する情報を全て検索する。

利用者が開いてきた情報を記憶することによって、その履歴からの再検索。

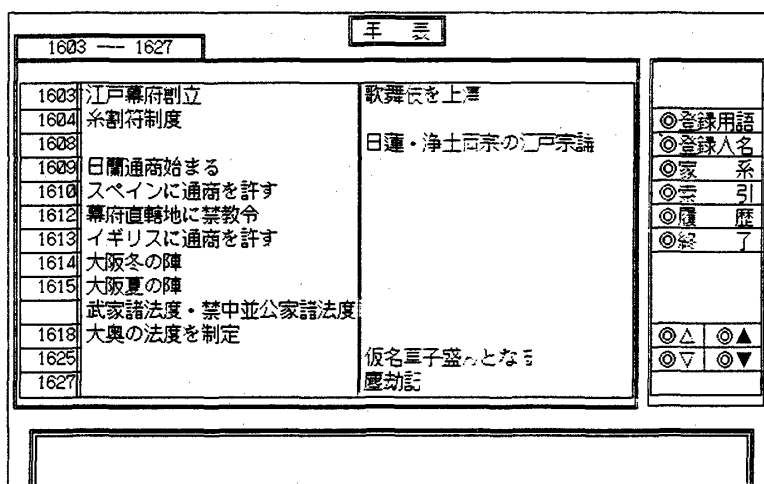


図1 年表画面の例

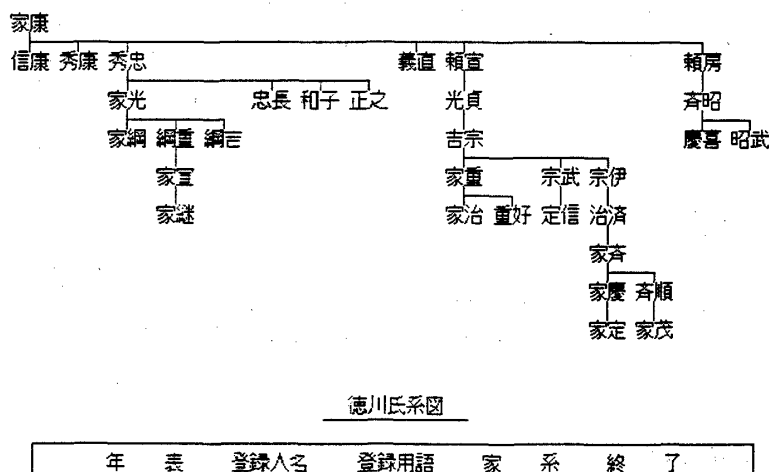


図2 家系図画面の例

3. 解説画面の例

各種の検索から必要とする情報が得られるが、ハイパーテキストの概念を用い属性をもつ用語からさらにリンクする情報を提供することにより知識を深めることが出来る。また補助機能として

- [1] 現時点の利用者の検索位置を明確にするための年代の図式化。
- [2] 重要な情報を保管しておくためのしおり機能。
- [3] 例えば江戸時代にあっては、各事項と関連する天皇・将軍・幕閣名の表示。
- [4] 音声による解説。
- [5] プリント出力結果の利用者への提供。

等の機能を備えている。
(図3)

その他の機能として、各時代の歴史的地図を画像として表示だけでなく、現在の地図と比較することにより、地理的变化を理解することも出来るようになってきている。(図4)



NO. 1
NO. 2

NO. 3
NO. 4

1603
1735
1867

＜ 江戸幕府 ＞

徳川家康が江戸に開いた最後の武家政権。1603年家康の征夷大将軍拝命から、1867年慶喜の大政奉還に至る265年間継続。幕府の機構は3代将軍徳川家光の時にほぼ整い、将軍の下に老中が政務を総轄、若年寄りがこれを補佐した。中央にはさらに寺社・町・勘定の三奉行等があり、地方には京都所司代・大阪城代・遠国奉行・郡代・代官等を配して天領を統治し、原則として譜代大名・旗本から任命された。経済的基礎は天領400万石からの貢租が中心であった。大名領でも幕府の方針に即応した政治が行われた。

将軍 徳川 家康 (1542—1616) :
大老

◎年 表 ◎登録人名 ◎登録用語 ◎家 系 ◎索 引 ◎履 歴 ◎終 了

図3 解説画面の例

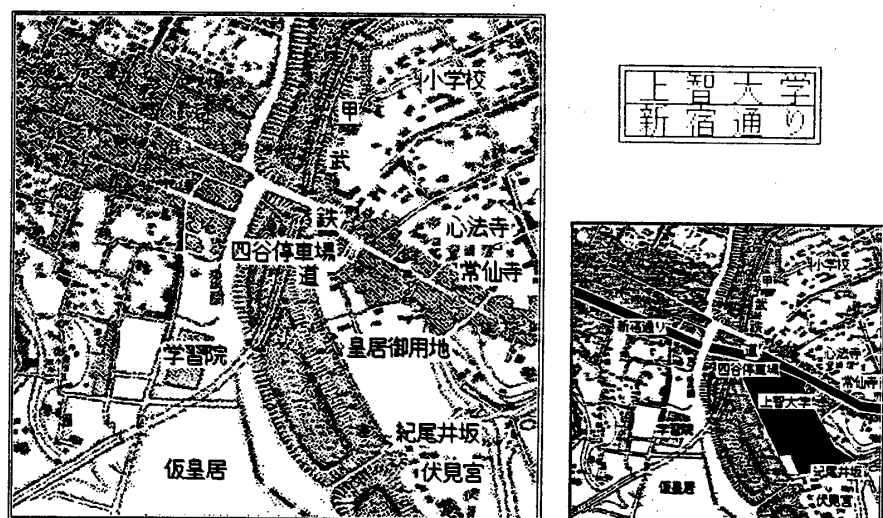


図4 明治30年 四谷駅周辺の変遷の例

4. むすび

マルチメディアを用いた日本史ハイパー辞典システムの概要について述べた。今後、本システムの操作性の更なる改善を目指した検討を進める予定である。

最後に、御討論戴いた本学マルチ・メディア・ラボの諸氏に謝意を表する。

参考文献

- [1] J.Nielsen : "The Art of Navigating through Hyper Text", Communications of ACM, Vol.33, No.3, pp.296-310 (1990).
- [2] 小葉田他 : "日本史辞典", 数研出版 (昭63) .
- [3] "地図で見る東京の変遷", 日本地図センター (昭59) .